TOON
車種専用デッドニング
AirBaffle

DMS-T316 取扱説明書

NO:000002

この度はDMS-T316をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取り付ける前に、この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

メーカー	車種	型式	年式	取付場所
トヨタ	アルファード	AGH40W、AGH40W、AGH45W	R05/06-	フロントドア専用
		AAHH40W、AAHH45W	R05/06-	フロントドア専用
	ヴェルファイア	TAHA40W、TAHA45W	R05/06-	フロントドア専用
		AAHH40W、AAHH45W	R05/06-	フロントドア専用

■本機の主な特徴

・車種専用のシンプル設計なので特殊な工具がなくても施工できます。
・ドアパネルのサービスホール等に加工を施さないので、メンテナンスの際に簡単に純正に戻せます。
・軽い素材なので取り付けても車に負担がかかりません。
・エアバッフルマットは自動車用内装材料の難燃性試験に合格した素材を使用しています。
※自動車用内装材料の難燃性試験成績書はHPにて公開しています。

■注意事項

・内張りを外した際に外したカプラーやケーブルは確実に元に戻してください。
・カプラーを抜くときはロック部分を押しながら、カプラーを持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張ると、断線やカプラーから配線が抜ける恐れがあります。
・ドアロックケーブルとドアオープンケーブルは確実に元に戻してください。
（ドアが開かなくなったり正常に機能しなくなる恐れがあります。）
・ドア内張りを戻す際は、クリップとドアパネルの穴の位置をしっかりと確認して取り付けてください。（位置がずれているとクリップやクリップ土台の破損の原因になります。）
・スピーカーからの音が内張りなどに干渉して出た余分な音を抑制するため、音が小さくなったように感じることがありますが、スピーカーからの純粋な音のみがでているという現象であり、エアバッフルの効果の一部となります。
・イコライザー調整などは3時間程度時間をおいてから行ってください。
・適合年式はモデルチェンジなどで変わることがあります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

■仕様

マット材質：NBR（難燃性試験合格品）

■取付け上の注意事項

禁止
※運転操作や車体の可動部分を妨げないように取り付けること。
※パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。
※水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取り付けないこと。

注意
※この製品の不当な取扱による不具合または不当な取付けによって生じた損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、ご装着の際はあらかじめご了解ください。

⚠ 取付作業を行う前のご注意

※車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
※取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。

注意
※作業を行う前に必ず、純正デッキの動作確認を行ってから取付作業を開始してください。
（純正デッキが正常に動作しない場合は、本機を取り付けても正常に動作しません。）

製品についてのお問合わせ窓口

▶ WEBお問合わせフォーム [24時間受付]
http://contact.beatsonic.co.jp/

Beat-Sonic
株式会社 ビートソニック
〒470-0112 愛知県日進市藤枝町庚申(こうしん)472-5
TEL 0561-75-1655 / 0561-74-5592　URL http://www.beatsonic.co.jp/

掲載されている商標・ロゴ・商号等に関する権利は、弊社又は個々の権利所有者に帰属します。詳しくは弊社ホームページをご参照ください。

■同梱品

※取扱説明書通りに取り付けた場合、クリップ及び制振材は余ります。予備としてご利用ください。

より効果的な音質の向上を求められる方へ（制振材の使用方法）

Hint

付属の制振材をお好みの面積の広い場所または振動が気になる場所に貼り付けてください。
貼る場所によっては制振材をはさみで切ってご使用ください。
下図を参考にスピーカー周辺や面積の広い場所に貼るのが効果的です。
制振材の貼付けには付属の圧着用ローラを使用し、制振材表面の凹凸が無くなるまで押し付けてください。

※制振材16枚の内、2枚はスピーカー裏に使用します。残りの14枚をご使用ください。

① 内張りの取外し方

①樹脂カバーを外す（ドアフレーム部1枚/ドアハンドル部1枚/アームレスト部1枚/操作パネル部3枚）
②ネジを4か所外す（ドアハンドル部1か所/アームレスト部2か所/ドアフレーム固定部1か所）
③内張りを外す（クリップ位置12か所）
④ドアオープンケーブルを外す（クランプの嵌合を外してから球部を外す）
⑤ドアロックケーブルを外す（内張り裏側に固定ネジ1か所外し爪の嵌合を外して引き抜く）
⑥カーテーシランプのカプラーを外す（1か所）
⑦運転席側のみシートスイッチメモリーのカプラーを外す（ドアハンドル部裏1か所）
⑧スピーカーを外す（ネジ4か所、カプラー1か所）
※スピーカーがリベット止めされている場合は電動ドリルやニッパーなどを使用して外す。
※一度取外したリベットは再使用できません。スピーカーは別売りのボルトなどで固定してください。
またはスピーカーがリベット止めされている場合、無理に取外すことはせずSP背面吸音マットは貼らないでください。
※車両パーツなどの取外し方法は仕様やグレードにより異なることがあります。詳しくはカーディーラー等でご確認ください。

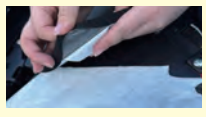
詳細な取り外し手順

② 製品の取付け

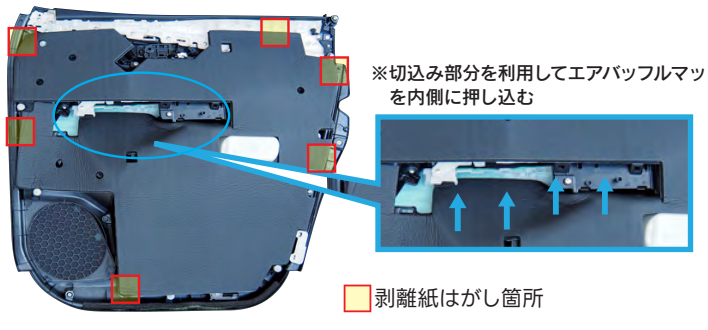
説明は助手席側ですが運転席側も同様に取り付けてください
（写真はアルファードです。）

1.内張りに本製品を取り付ける

剥離紙を全てはがさないよう注意してください



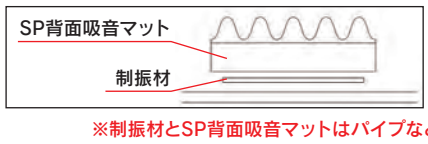
製品全体に両面テープはありますが、剥離紙を全てはがしてしまうと内張りやインナーパネルの凹凸に追従しにくくなります。（剥離紙の素材が滑りやすくなっているためドアの凹凸に沿うような構造になっています）
取り付ける際は製品の一部（10㎝程度）の剥離紙を数か所はがし、内張りを立てた際に外れない程度に内張りや内張り内部部品に貼りつけてください。

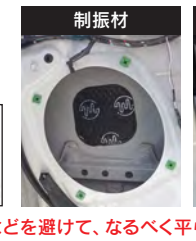


2.SP背面吸音マットをスピーカー裏ドアパネルに取り付ける

※スピーカーがリベット止めされている場合、無理に取り外すことはせず背面吸音マットは貼らないでください。背面吸音マットを取り付けなくてもエアバッフルの効果を得ることができます。

A.制振材を貼る
B.SP背面吸音マットを貼る



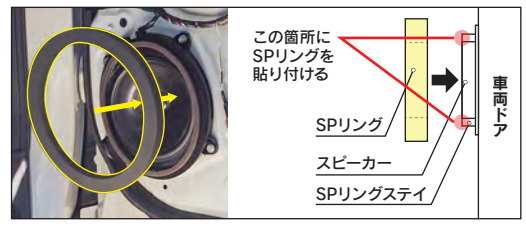


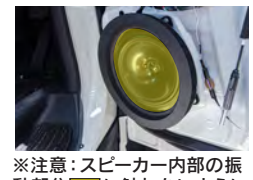
※制振材とSP背面吸音マットはパイプなどを避けて、なるべく平らな面に貼ること。

3.スピーカー周りにSPリングステイを巻き付ける

※巻き始めはカプラー横から行い、カプラー部分に被らないように貼ってください。

4.SPリングステイを貼ったスピーカーを元に戻し、スピーカーの周りにSPリングを貼る





※注意：スピーカー内部の振動部分▭に触れないように取り付けてください。

5.取外しと逆手順で元に戻す

※内張りのクリップのストッパーが効かなくなった場合、押し戻される場所のクリップを付属の新しいクリップと交換して内張りを戻してください。

取付けが不完全の場合ドアの開閉ができなくなります

ドアオープンケーブルは確実に元に戻してください。
ケーブル固定部分の奥までケーブルをしっかりと押し込んでください。

※作業中にドアハンドル部が外れた場合は、そのまま戻さず、内張りにしっかりと固定してから作業を再開してください。

③ 音の調整

1.音の調整をする（取付けから最低3時間後）

内張り、インナーパネルの形状にフィットして密着するまで約3時間程度となります。
DSPなどを使って音調整を行うときは3時間以上置いたのち音調整を行うことを推奨します。
（取付直後に音調整してしまうとその後、音が変化してしまう可能性があるため）

※エアバッフルが不要な振動や干渉音を抑え、スピーカー本来のクリアな音を引き出します。
本製品の取り付け後は、その効果によって音が小さく感じることがあります。

製品保証について

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
保証期間はご購入後1年となります。

保証範囲など製品保証

保証範囲など製品保証については、
弊社ホームページよりご確認ください。

https://www.beatsonic.co.jp/warranty/